



アメリカ言いなりの安倍政権に3000万署名の達成と 立憲野党の参議院選挙勝利で審判を下しましょう。

先日、兵庫県伊丹市の大阪国際空港に米軍輸送機オスプレイが緊急着陸しました。

この輸送機は米軍基地周辺だけではなく、市街地上空でヘリモードから飛行モードに転換するなど、沖縄県だけではなくこの地域でも日米合意に反する危険な飛行がくり返されてきました。

沖縄県では米軍による危険な飛行や事故が頻繁におこっていますが、同じように私たちの生活しているこの西京区にある桂の自衛隊の基地に着陸することも十分想定されます。

実際、二月の滋賀県饗庭野演習場での日米合同演習の際、京都市右京区の京北町でもオスプレイが目撃されています。

米軍はオスプレイの飛行経路を軍事上の秘密を理由にして、明らかにしていません。

今でさえ、こんなありさまなのに安倍首相の主張する憲法改正を許せば米軍機は日本の空を飛び放題、日本のどこで暮らしていても事故の危険に脅かされることになります。

九条の会は安倍政権が九条改憲をあきらめていないと警鐘し、憲法記念日の五月三日の集会を安倍改憲反対の三千万署名を達成する上で、節にしようと呼び掛けています。ぜひ皆さんの署名へのご協力をよろしくお願いします。

そして、きたるべき参議院選挙で安倍改憲に反対する立憲野党を躍進させ、安倍改憲を断念させましょう。

松尾九条の会 糸川健一

西京ピースウォーク10のご紹介

日時 5月3日(金・祝) 11時半

集合場所 桂巽公園

行進経路 桂駅周辺

主催 西京ピースウォーク実行委員会

西京九条の会の各学区九条の会の会員も毎回多数参加しています。

5・3憲法集会のご案内

日時 5月3日(金・祝) 13時半開会

場所 円山音楽堂

主催 憲法9条京都の会、安倍9条改憲NO!全国市民アクション・京都

みなさん、こぞってご参加ください。

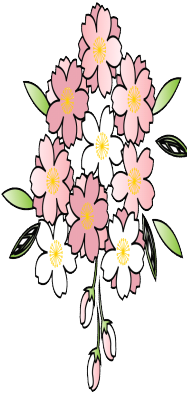
憲法と私たちの暮らしを考える。

政府は従来、防衛費はGDP
1%以内にとどめるということ
を不文律としてきました。

しかしトランプ政権がNATO
なみのGDP2%の予算を
要求してくるなか、北朝鮮のミ
サイルの脅威や中国の軍事的
台頭を理由に防衛費をどんど
ん増強し、昨年末の防衛大綱
ではGDP2パーセントをめざ
すとしています。

その一方で国民の暮らしに
かわかる予算は圧縮され、削
減さえもされています。日本
国憲法は「すべて国民は健康で
文化的な最低限度の暮らしを
営む権利を有する。」と憲法二
十五条で謳っています。

この二十五条に照らして日
本の現実はいったいどうなっ
ているのでしょうか。



沖縄県で今年の二月に県民投票が
あり投票者の七割以上が普天間基地
の辺野古移設反対の意思表示をし
ました。

沖縄県では県民が米軍機の騒音に
悩まされ、相次ぐ事故で生活と安全
が脅かされています。

このような状態で憲法二十五条が
守られているといえるのでしょうか。
別の問題を見てみましょう。

日本国民は国民皆保険ということ
です。何らかの医療保険に加入し
ていますが、制度間の格差があります。

協会けんぽや組合健保は、いわ
ゆるサラリーマンが加入対象です
が、正規労働者の場合誰でもが
加入できるわけではありません。

家族の扶養などに入れない場合
、国民健康保険に入ることになり
ます。

協会けんぽや組合けんぽなどと
比べて給付が手薄で、保険料につ
いても大きな違いがあります。

国民健康保険はほかの保険制度
とは異なった仕組みで保険料が
決定されます。

所得によって決められる所得割
のほか、均等割、平等割という
ものがあります。

均等割については生まれ
たばかりの赤ちゃんも
計算対象になっている
ことから人頭税という
批判もあります。

協会けんぽや組合けん
ぽと比較して国民健康
保険料は所得に対する
保険料が極めて高く、
これでは「健康で文化
的な最低限度の生活」
など到底望めません。
国庫補助を増やせば
国保の保険料を他の
保険料に引き下げ
ることができません。

保険料の例

京都市の場合

給与年収 400万・4人家族

(30代の夫婦+子2人)

国保 39万7,400円

協会けんぽ 20万0,400円